

報告書発行業務と報告書の紹介

システム管理課

はじめに

当検査センターでは、早朝 4:00 よりシステム管理課にて報告書発行業務を行っております。業務内容は検査結果報告書の印刷ならびに検査結果データの発行、サーバーやプリンター等のシステムメンテナンスと多種多様な内容となっております。本号では、報告書発行業務と各種報告書についてご紹介します。

1. 報告書の出力枚数

ご利用施設の要望にお応えできるよう、当検査センターでは20種類以上に及ぶ報告書を扱っております。それら報告書は1日あたり約6,500枚を印刷しており、年間の総印刷枚数は約2,000,000枚に上ります。多量な報告書を効率よく印刷するために、報告書の発行業務は1日の内、4:30、8:30、13:00の3回に分けて行っています。

4:30は前日ご依頼分で検査完了したものを印刷(約5,500枚)します。8:30はアレルギーなどの外注検査を印刷し、4:30の印刷物と合わせて午前の集配便で医療機関へお届けします。13:00は午前中に検査が完了したものを印刷し、午後の集配便でお届けします。

それでは、4:30の報告書発行業務について紹介します。

2. 報告書発行業務について



<4:00> 報告書発行業務の準備

早朝、担当職員が出社し、前日からの引き継ぎ確認や室温調整など、報告書発行の準備を始めます。

梅雨や冬期は、室温・湿度の変動が大きいため用紙不良が発生することがあります。印刷作業を最適な環境で行うために、作業部屋は常に適度な室温・湿度になるように調整を行っています。



<4:30> 印刷開始

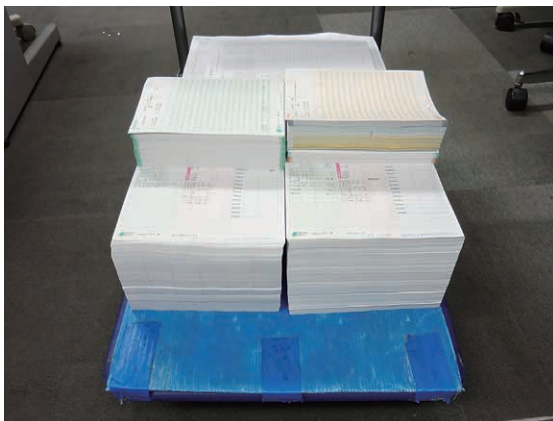
報告書の印刷を開始します。

6台の専用プリンターで約1時間半かけて印刷を行います。1日3回の印刷業務のうち、4:30が最も多く報告書の出力を行っており、印刷に時間を要します。



<6:00> 印字チェック

印刷が終わった報告書のチェックを行います。印字のずれやインク汚れがないかを目視で丁寧に確認し、不備があれば抜き取り、再印刷を行って差し替えます。



<7:00> 報告書の振り分け

印字チェック後、報告書は台車で運ばれ、集配コースごとに振り分けられます。集配営業係員が、破れ・汚れが無いかチェックした後にご利用施設にお届けします。



<11:00> プリンターのメンテナンス

最後にプリンターの掃除や消耗品の確認、印刷用紙の補充をします。また、必要に応じてメーカーにプリンターの保守を依頼します。

以上で朝の報告書発行業務は終わります。

3. 報告書の種類について

当検査センターが発行している報告書は、医療機関向けの報告書と患者向けのオプション報告書の2種類に分けられます。

(1) 医療機関向け報告書

当検査センターから医療機関向けに発行される報告書です。医療機関にてカルテに貼りつけて保管することを目的として作成しております。医療機関向け報告書は以下の11種類です。

① 総合報告書

総合報告書				集荷コード			
住 所 施設名 氏 名		施設コード		診療科 病 種 機 構		提出医	
受付番号 受付日 採取日 報告日		受付日 採取日 報告日		受付日 採取日 報告日		受付日 採取日 報告日	
生 化 学 検 査		血 液 一 般 検 査		そ の 他			
総 蛋白	6.7~8.3 g/dL (P)(S)	白血球 数	3500~9000 /mm ³ WBC (P)	TSH	0.50~5.00 μIU/ml TSH (S)	Free T ₃	2.30~4.00 pg/ml FT ₃ (S)
アルブミン	4.0~5.0 g/dL Ab (S)	赤血球 数	# 450~550 ×10 ⁶ /mm ³ RBC (P)	Free T ₄	0.90~1.70 ng/dL FT ₄ (S)	Free T ₄	0.90~1.70 ng/dL FT ₄ (S)
A / G 比	1.2~2.0 A/G (S)	ヘモグロビン	# 138~170 g/dL Hgb (P)	TRAb(第3世代)	2.0未満 IU/mL TRAb (S)	抗TgAb	28未満 IU/mL TgAb (S)
タンパク (ITT)	4~12 KUMTT (S)	ヘマトクリット	# 45.0~55.0 % Hct (P)	抗TPO Ab	16未満 IU/mL TPOAb (S)	抗TPO Ab	16未満 IU/mL TPOAb (S)
チモール (ITT)	0~4 KUMTT (S)	血小板 数	# 13.0~35.0 ×10 ⁴ /mm ³ PLT (P)	NT-proBNP	125以下 pg/mL proBNP (S)	BNP	18.4以下 ng/mL BNP (P)
総ビリルビン	0.3~1.2 mg/dL Bil (S)	M C V	# 92.0~108.0 fL MCV (P)	CEA	5.0以下 ng/mL CEA (S)	AFP定量	10.0以下 ng/mL AFP (S)
直接ビリルビン	0~0.3 mg/dL Bil (S)	M C H	30.0~35.0 % MCH (P)	PIVKA-II	40未満 nAU/mL PIVKA (S)	CA19-9	37.0以下 U/mL CA19-9 (S)
AST (GOT)	13~33 U/L AST (S)	M C H C	30.0~35.0 % MCHC (P)	CA15-3	31.3以下 U/mL CA15-3 (S)	PSA(高感度)	4.000以下 ng/mL PSA (S)
ALT (GPT)	8~42 U/L ALT (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	MMMP-3	MMP-9~121.0 fU/mL MMP-3 (S)	フェリチン	# 200~2000 ng/mL ferr (S)
LD (LDH)	119~229 U/L LDH (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	リンパ球	26.6~46.6 % lym (P)		
A L P	115~359 U/L ALP (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	球 球	2.3~7.7 % mo (P)		
γ-GT (γ-GTP)	# 9~45 U/L γ-GTP (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	好酸球	0.2~6.8 % ea (P)		
L A P	30~80 U/L LAP (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	好塩基球	0.0~1.0 % ba (P)		
コリンエステラーゼ	186~406 U/L CHE (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	芽 球	% blast (P)		
CK (CPK)	# 22~287 U/L CPK (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	前骨髄球	% pro (P)		
アミラーゼ	39~128 U/L AMY (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	骨 髄球	% mye (P)		
リパーゼ	11~53 U/L LIP (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	後骨髄球	% met (P)		
中性脂肪	30~149 mg/dL TG (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	赤芽球	% ery-B (P)		
ホモステロール	128~219 mg/dL TC (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	赤血球 形状			
HDL-C	40以上 mg/dL HDL-C (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	網状赤血球 数	0.60~2.00 % ret (P)		
LDL-C	70~139 mg/dL LDL-C (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	好酸球 数	100~300 /mm ³ 好酸 (P)		
尿素 窒素	8.0~22.0 mg/dL BUN (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	色素指数	CU (P)		
クレアチニン	# 0.60~1.10 mg/dL CRE (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	D-ダイマー	1.00以下 μg/mL D-D (P)		
尿酸	# 3.6~7.0 mg/dL UA (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	プロトロンビン時間	10.0~14.0 秒 PT (P)		
Na	138~146 mEq/L Na (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	プロトロンビン時間	10.0~14.0 秒 PT (P)		
Cl	99~109 mEq/L Cl (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	PT-INR	PT-INR (P)		
K	3.6~4.9 mEq/L K (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	フィブリン原	25.0~37.0 秒 FIB (P)		
カルシウム (Ca)	8.6~10.4 mg/dL Ca (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	フィブリン原定量	180~400 mg/dL FIB (P)		
無機リン (IP)	2.5~4.7 mg/dL IP (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	トロンボテスト	70~130 % TT (P)		
マグネシウム (Mg)	1.8~2.4 mg/dL Mg (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)	F D P 定量	10.0未満 μg/mL FDP (P)		
血清鉄 (Fe)	# 61~150 μg/dL Fe (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)				
総鉄結合能	# 230~360 μg/dL TIBC (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)				
U I B C	# 158~307 μg/dL UBC (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)				
血糖	70~109 mg/dL Glu (P)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)				
血清血糖		好中球	40.0~71.0 % neut (P)				
H b A 1 c	4.6~6.2 % HbA1c (P)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)				
C R P	0.2以下 mg/dL CRP (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)				
R F 定量	15以下 IU/mL RF (S)	好中球	40.0~71.0 % neut (P)				

総合報告書は主要な検査項目が分野別（生化学検査、血液一般検査、その他血清項目）に印字されます。データ部分はマシン目が付いており（画像黒線部分）、切り離してカルテや台紙に貼って時系列でデータの推移を見ることができます。

②検査報告書(フリー報告書)

「検査報告書(フリー報告書)」には、糞便中ヘモグロビンなどの総合報告書に載らない検査項目を印字しております。

その他の医療機関向け報告書としては、「アレルギー検査報告書」、「尿検査報告書」、「肝炎ウイルス検診報告書」などがあります。

アレルギー検査報告書は中央部分にミシン目がついており、切り離して右側を患者用として使うことができます。

③アレルギー検査報告書

④尿検査報告書

⑤肝炎ウイルス検診報告書

平成30年7月

⑨病理検査報告書

病理検査報告書

受付番号	受付日
患者氏名	検査依頼科
カルテNo.	
年齢性別	

検体No.	検体No.
検体性状	
送付先	先生
採取日	検体日

病状経過

病変部位(臓器・部位・大体・小体)

病変部位の性状・説明

検査項目

形態	組織	免疫	分子
有	有	有	有
無	無	無	無
不明	不明	不明	不明

所見

担当病理医

検査者

検査責任者

⑩細胞診報告書

細胞診報告書

受付番号	受付日
カルテNo.	検査依頼科
患者氏名	種
年齢性別	

検体No.	検体No.
検体性状	
送付先	先生
採取日	検体日

<臨床診断>

腫瘍 性状 () 大きさ mm× mm

<検査目的> スクリーニング 経過観察 臨床的に悪性を疑う

<採取方法> 綿棒 ブラシ へつ 穿刺吸引 手鏡鏡採取 抽出 その他 ()

<検体性状説明> 最終月経: 月 日 ~ 日

閉経 不閉

閉経: 子

閉経: 月

ホルモンの使用 有 無

IUDの使用 有 無

<症状・臨床経過(治療・検査経緯)>

放射線療法: 有 無 化学療法: 有 無 観望歴: 有 無 (年/日× 年)

合計点数 点 細胞検査士

検査者

検査責任者

⑪交差適合試験報告書

交差適合試験報告書

氏名

住所

電話番号

受付日

検査日

施設名

検査科

検査日

検査医

No.	RBCまたは FFP-PC	製造番号	セグメントA No.	結果	クームス法 (主)	酵素法 (主)	生食法 (副)
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							

0 : 正常値

W+~4+ : 弱陽性

± : 疑陽性

検査材料: 血漿

コメント欄

検査報告者

検査責任者

平成30年7月

(2) 患者向けオプション報告書

患者向けオプション報告書は医療機関から患者にお渡しすることを目的として作成している報告書です。データ部分はミシン目が付いており、切り離して検査データ手帳に貼って時系列でデータの推移を見ることが出来ます。オプション報告書はご利用施設のご要望に合わせて発行することが可能です。オプション報告書の代表的なものを以下にご紹介します。

①検査報告書(患者渡し報告書)

The image shows a detailed medical examination report form. At the top, it includes fields for patient name, address, and date of birth. The main body of the report is organized into several columns: '検査項目' (Examination Item), '検査結果' (Examination Result), '基準範囲・単位' (Reference Range/Unit), and '検査項目' (Examination Item). The results are color-coded: green for normal, yellow for abnormal, and red for critical. The right side of the report has a section for '検査項目' and '検査結果' with a red box highlighting a specific area. At the bottom, there are fields for '住所' (Address) and '病医院名' (Hospital Name).

This section provides information about the '検査データ手帳' (Examination Data Handbook). It includes a title '検査データ手帳 (12回分のデータを貼付けることが出来ます。)' and a descriptive paragraph: '検査データ手帳 貼付けイメージ (12回分のデータを貼付けることが出来ます。)'.

Below the text, there are two images. The left image shows the cover of the '検査データ手帳' (Examination Data Handbook) with the title and logo of the Hiroshima City Medical Association Clinical Laboratory. The right image shows a page from the handbook with a red box highlighting the '検査結果' (Examination Result) column. A red arrow points from this box to the corresponding section in the sample report above.

②血液型検査報告書

③妊婦検査報告書

④甲状腺機能検査報告書

⑤肝炎ウイルス検査報告書

⑥TUMOR MARKER 検査報告書

上記でご紹介した報告書に関しまして、報告書の実物を見たい・患者向けオプション報告書が欲しい・報告書の印刷枚数を変更したい等ご要望がございましたら、コールセンターまでご連絡ください。

コールセンター TEL:0120-14-7191

おわりに

本号では、報告書発行業務と報告書の種類について紹介させていただきました。普段、集配営業係員がお届けしている報告書について、少しでも興味を持っていただければ幸いです。報告書は定期的に品質や内容の見直しを行っております。これからも、より見やすい・使いやすい報告書を目指して日々改善を重ねてまいります。

担当：前崎 憲一、千々和 日菜子（システム管理課）

* ウェブページでもご覧いただけます。 <http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>